

愛知県知事 大村秀章 殿

法人所在地 愛知県安城市相生町 5 - 9

法人名 学校法人 さくら学園  
(代表者職氏名) 理事長 岩瀬 せつ子

## 大学等における修学の支援に関する法律第 7 条第 1 項の確認に係る申請書

## ○申請者に関する情報

|                         |   |
|-------------------------|---|
| 大学等の名称                  | 慈恵歯科医療ファッション専門学校  |
| 大学等の種類<br>(いずれかに○を付すこと) | (大学・短期大学・高等専門学校・ <u>専門学校</u> )                                    |
| 大学等の所在地                 | 愛知県安城市相生町 2 0 4   |
| 学長又は校長の氏名               | 校長 大石 純男  |
| 設置者の名称                  | 学校法人 さくら学園  |
| 設置者の主たる事務所の所在地          | 愛知県安城市相生町 5 - 9   |
| 設置者の代表者の氏名              | 理事長 岩瀬 せつ子  |
| 申請書を公表する予定のホームページアドレス   | <a href="http://www.sakura-g.ac.jp">http://www.sakura-g.ac.jp</a> |

※ 以下のいずれかの□にレ点 (☑) を付けて下さい。

 確認申請

大学等における修学の支援に関する法律施行規則第 5 条第 1 項に基づき確認申請書を提出します。

 更新確認申請書の提出

大学等における修学の支援に関する法律施行規則第 5 条第 3 項に基づき更新確認申請書を提出します。

※ 以下の事項を必ず確認の上、すべての□にレ点 (☑) を付けて下さい。

 この申請書 (添付書類を含む。) の記載内容は、事実と相違ありません。 確認を受けた大学等は、大学等における修学の支援に関する法律 (以下「大学等修学支援法」という。) に基づき、基準を満たす学生等を減免対象者として認定し、その授業料及び入学金を減免する義務があることを承知しています。 大学等が確認を取り消されたり、確認を辞退した場合も、減免対象者が卒業するまでの間、その授業料等を減免する義務があることを承知しています。

この申請書に虚偽の記載をするなど、不正な行為をした場合には、確認を取り消されたり、交付された減免費用の返還を命じられる場合があるとともに、減免対象者が卒業するまでの間、自らが費用を負担して、その授業料等を減免する義務があることを承知しています。

申請する大学等及びその設置者は、大学等修学支援法第7条第2項第3号及び第4号に該当します。

○各様式の担当者名と連絡先一覧

| 様式番号  | 所属部署・担当者名 | 電話番号         | 電子メールアドレス               |
|-------|-----------|--------------|-------------------------|
| 第1号   | 本部事務・宮治友也 | 0566-76-4118 | t.miyaji@sakura-g.ac.jp |
| 第2号の1 | 校長 大石純男   | 0566-74-2745 | s.oishi@sakura-g.ac.jp  |
| 第2号の2 | 本部事務・宮治友也 | 0566-76-4118 | t.miyaji@sakura-g.ac.jp |
| 第2号の3 | 校長 大石純男   | 0566-74-2745 | s.oishi@sakura-g.ac.jp  |
| 第2号の4 | 校長 大石純男   | 0566-74-2745 | s.oishi@sakura-g.ac.jp  |

○添付書類

※ 以下の事項を必ず確認し、必要な書類の□にレ点 (  ) を付けた上で、これらの書類を添付してください。(設置者の法人類型ごとに添付する資料が異なることに注意してください。)

「(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置」関係

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表《省令で定める単位数等の基準数相当分》

実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書(シラバス)《省令で定める単位数等の基準数相当分》

「(2)-①学外者である理事の複数配置」関係

《一部の設置者のみ》大学等の設置者の理事(役員)名簿

「(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置」関係

《一部の設置者のみ》大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織に関する規程とその構成員の名簿

「(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表」関係

客観的な指標に基づく成績の分布状況を示す資料

実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書(シラバス)《省令で定める単位数等の基準数相当分》【再掲】

その他

《私立学校のみ》経営要件を満たすことを示す資料

確認申請を行う年度において設置している学部等の一覧

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

|      |                  |
|------|------------------|
| 学校名  | 慈恵歯科医療ファッション専門学校 |
| 設置者名 | 学校法人 さくら学園       |

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

| 課程名     | 学科名           | 夜間・通信制の場合 | 実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数 | 省令で定める基準単位数又は授業時数 | 配置困難 |
|---------|---------------|-----------|-----------------------------|-------------------|------|
| 服飾・家政専門 | ファッション学科      | 夜・通信      | 270 時間                      | 160 時間            |      |
|         | ファッションテクニカル学科 | 夜・通信      | 180 時間                      | 160 時間            |      |
| 商業実務専門  | 医療事務学科        | 夜・通信      | 210 時間                      | 160 時間            |      |
| 医療専門    | 歯科衛生士学科       | 夜・通信      | 240 時間                      | 240 時間            |      |
| (備考)    |               |           |                             |                   |      |

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

|                                       |
|---------------------------------------|
| 刊行物を本校事務室において保管し、必要に応じて閲覧できるよう準備している。 |
|---------------------------------------|

3. 要件を満たすことが困難である学科

|           |
|-----------|
| 学科名       |
| (困難である理由) |

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

|      |                  |
|------|------------------|
| 学校名  | 慈恵歯科医療ファッション専門学校 |
| 設置者名 | 学校法人 さくら学園       |

1. 理事（役員）名簿の公表方法

|                                       |
|---------------------------------------|
| 刊行物を本校事務室において保管し、必要に応じて閲覧できるよう準備している。 |
|---------------------------------------|

2. 学外者である理事の一覧表

| 常勤・非常勤の別 | 前職又は現職    | 任期                          | 担当する職務内容<br>や期待する役割 |
|----------|-----------|-----------------------------|---------------------|
| 非常勤      | 株式会社 監査役  | 2022. 6. 1 ~<br>2026. 5. 31 | 組織運営体制への<br>チェック機能  |
| 非常勤      | 高等専修学校 教員 | 2022. 6. 1 ~<br>2026. 5. 31 | 学校運営計画の策<br>定、管理機能  |
| - (備考)   |           |                             |                     |

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

|      |                  |
|------|------------------|
| 学校名  | 慈恵歯科医療ファッション専門学校 |
| 設置者名 | 学校法人 さくら学園       |

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

|   |  |
|---|--|
| <p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>  |  |
| <p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業計画書(シラバス)の作成については、前年度に講師に作成依頼をし、3月初めの提出依頼をしている。4月初めに学生に「学習大要」として配布している。</li> <li>・授業計画書(シラバス)の対外的な公表については、本年度7月までに刊行物により、公表を予定している。</li> </ul>   |  |
| <p>授業計画書の公表方法</p>   | <p>刊行物を本校事務室において保管し、必要に応じて閲覧できるよう準備している。</p> |
| <p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>   |  |
| <p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単位授与又は履修認定は厳格かつ適正に行うために、成績会議資料を作成し、単位認定会議で審議し、進級認定を行っている。</li> <li>・定期試験で、6割以上の成績を取れなかった学生については、追試験を1回のみ実施し、7割以上取れた学生については修得を認定している。</li> <li>・不認定科目を3科目以上もつ学生については、原級留置を伝え、2科目までの不認定科目をもつ学生については、仮進級として、次年度に再度試験を受けさせて、6割以上の得点を取らせて、認定している。</li> <li>・出席時数については、授業時数の2/3以上の出席を条件としている。</li> <li>・提出すべきレポートについては、必ず提出していることを条件としている。</li> </ul> |  |
| <p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>   |  |

|  |                                       |
|--|---------------------------------------|
| (客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)   |                                       |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学科では、定期試験の結果・レポートの提出・平常点等に基づき、科目ごとの100点満点での得点を出し、総合得点の平均を出して、順位を付けている。</li> <li>・総合得点の平均点で、学科ごとに「成績の分布状況」を把握・確認している。</li> </ul>   |                                       |
| 客観的な指標の<br>算出方法の公表方法   | 刊行物を本校事務室において保管し、必要に応じて閲覧できるよう準備している。 |
| 4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。  |                                       |
| (卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)  |                                       |
| <p>ファッション学科・ファッションテクニカル学科・医療事務学科・歯科衛生士学科は、専門的かつ高度な知識・技術・態度の習得教育を行っている。合わせて礼儀を重んじ、心豊かな人間性を育み、勤労を貴び、社会に出て役立つ有能な人材となる学生を育成している。</p> <p>本校を卒業するには、以下の要件を満たした者とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 学則に示す科目については、すべての単位修得をしていること。</li> <li>② 卒業認定試験に合格していること(総合得点の6割以上を合格とする)。</li> <li>③ 学費の納付等、学生としての義務を履行していること。</li> <li>④ 卒業認定は卒業認定会議を経て学校長が行う。</li> </ol> |                                       |
| 卒業の認定に関する<br>方針の公表方法   | 刊行物を本校事務室において保管し、必要に応じて閲覧できるよう準備している。 |

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

|      |                  |
|------|------------------|
| 学校名  | 慈恵歯科医療ファッション専門学校 |
| 設置者名 | 学校法人 さくら学園       |

1. 財務諸表等

| 財務諸表等        | 公表方法                             |
|--------------|----------------------------------|
| 貸借対照表        | 「令和4年度決算書」として纏め、刊行物を事務室に備え、公表する。 |
| 収支計算書又は損益計算書 | 「令和4年度決算書」として纏め、刊行物を事務室に備え、公表する。 |
| 財産目録         | 「令和4年度決算書」として纏め、刊行物を事務室に備え、公表する。 |
| 事業報告書        | 「令和4年度決算書」として纏め、刊行物を事務室に備え、公表する。 |
| 監事による監査報告（書） | 「令和4年度決算書」として纏め、刊行物を事務室に備え、公表する。 |

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

〈ファッション学科〉

| 分野       |    | 課程名                       | 学科名         | 専門士         | 高度専門士 |      |    |
|----------|----|---------------------------|-------------|-------------|-------|------|----|
| 「服飾・家政」  |    | 服飾・家政専門                   | ファッション学科    | ○           |       |      |    |
| 修業<br>年限 | 昼夜 | 全課程の修了に必要な総<br>授業時数又は総単位数 | 開設している授業の種類 |             |       |      |    |
|          |    |                           | 講義          | 演習          | 実習    | 実験   | 実技 |
| 2年       | 昼  | 1,860<br>単位時間             | 810<br>時間   | 1,050<br>時間 | 時間    | 時間   | 時間 |
|          |    |                           | 1,860 単位時間  |             |       |      |    |
| 生徒総定員数   |    | 生徒実員                      | うち留学生数      | 専任教員数       | 兼任教員数 | 総教員数 |    |
| 40人      |    | 20人                       | 6人          | 1人          | 4人    | 5人   |    |

|  |
|--|
| カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）   |
| （概要）<br>学則に基づき、各科目の時間数を決定し、授業方法及び内容については、各担当教員に連絡・相談を行い、年間の授業計画を作成している。  |
| 成績評価の基準・方法   |
| （概要）<br>学習評価の基準は、AA（100～90点）、A（89～80点）、B（79～70点）、C（69～60点）、D（60点未満）とし、Dは不合格としている。定期試験で60点未満の学生は、追試験を1回行い、70点以上取ればC評価になる。 |
| 卒業・進級の認定基準   |
| （概要）<br>成績評価で、不合格科目が2科目以内の者は、進級認定委員会で進級を認定する。不合格科目をもつ者は、次年度再度試験を受け、60点以上ならば合格認定する。                                       |

|   |
|---|
| 卒業認定は学則に示すすべての科目の単位修得と卒業認定試験合格、学費の納付等を要件としている。  |
| 学修支援等   |
| (概要)<br>学習不振者には、個別指導を行い、学習支援を行っている。経済面では入試方法による入学金免除制度、岩瀬めぐり奨学金制度、一人暮らしサポート制度、ひとり親家庭支援制度、同窓生優待制度、成績優秀者免除制度などを行っている。 |

|   |             |                   |             |
|---|-------------|-------------------|-------------|
| 卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）   |             |                   |             |
| 卒業生数  | 進学者数        | 就職者数<br>(自営業を含む。) | その他         |
| 8人<br>(100%)  | 2人<br>(25%) | 5人<br>(63%)       | 1人<br>(12%) |
| (主な就職、業界等)<br>ファッション学科の卒業生は8名で、縫製関係企業に3名、ネイル関係1名、生産職1名就職し、ファッションテクニカル学科に1名、専門学校に1名進学している。1名は家事従事である。                        |             |                   |             |
| (就職指導内容)<br>学校に送付された求人票に基づき、就職先を決定している。ハローワークに訪問し、求人情報を把握している。社労士の方から説明を受ける機会を作っている。求人票から就職条件を確認し、訪問、面接、試験等で内定をいただき、就職している。 |             |                   |             |
| (主な学修成果（資格・検定等）)<br>ファッション学科は、パターンメイキング検定、ファッションビジネス検定、ファッション販売検定等を取得している。  |             |                   |             |
| (備考)（任意記載事項）<br>特になし  |             |                   |             |

|   |                |      |
|---|----------------|------|
| 中途退学の現状   |                |      |
| 年度当初在学者数  | 年度の途中における退学者の数 | 中退率  |
| 23人   | 2人             | 8.7% |
| (中途退学の主な理由)<br>・進路変更が1名、健康不安1名が理由である。   |                |      |
| (中退防止・中退者支援のための取組)<br>・個別懇談の機会を多くつくり、適応指導を行っている。欠席が多い学生への面接、成績不振の学生に対する指導も行い、追試験への対応指導も行っている。 |                |      |

#### 〈ファッションテクニカル学科〉

|         |         |                       |             |           |    |    |    |
|---------|---------|-----------------------|-------------|-----------|----|----|----|
| 分野      | 課程名     | 学科名                   | 専門士         | 高度専門士     |    |    |    |
| 「服飾・家政」 | 服飾・家政専門 | ファッションテクニカル学科         | ○           |           |    |    |    |
| 修業年限    | 昼夜      | 全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数 | 開設している授業の種類 |           |    |    |    |
|         |         |                       | 講義          | 演習        | 実習 | 実験 | 実技 |
| 2年      | 昼       | 1,680<br>単位時間         | 720<br>時間   | 960<br>時間 | 時間 | 時間 | 時間 |
|         |         |                       | 1,680 単位時間  |           |    |    |    |



|        |      |        |       |       |      |
|--------|------|--------|-------|-------|------|
| 生徒総定員数 | 生徒実員 | うち留学生数 | 専任教員数 | 兼任教員数 | 総教員数 |
| 20人    | 1人   | 0人     | 1人    | 4人    | 5人   |

|  |
|--|
| カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）   |
| （概要）<br>学則に基づき、各科目の時間数を決定し、授業方法及び内容については、各担当教員に連絡・相談を行い、年間の授業計画を作成している。  |
| 成績評価の基準・方法   |
| （概要）<br>学習評価の基準は、AA（100～90点）、A（89～80点）、B（79～70点）、C（69～60点）、D（60点未満）とし、Dは不合格としている。定期試験で60点未満の学生は、追試験を1回行い、70点以上取ればC評価になる。         |
| 卒業・進級の認定基準   |
| （概要）<br>成績評価で、不合格科目が2科目以内の者は、進級認定委員会で進級を認定する。不合格科目をもつ者は、次年度再度試験を受け、60点以上ならば合格認定する。卒業認定は学則に示すすべての科目の単位修得と卒業認定試験合格、学費の納付等を要件としている。 |
| 学修支援等  |
| （概要）<br>学習不振者には、個別指導を行い、学習支援を行っている。経済面では入試方法による入学金免除制度、岩瀬めぐり奨学金制度、一人暮らしサポート制度、ひとり親家庭支援制度、同窓生優待制度、成績優秀者免除制度などを行っている。              |

|   |            |                   |            |
|---|------------|-------------------|------------|
| 卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）   |            |                   |            |
| 卒業生数  | 進学者数       | 就職者数<br>（自営業を含む。） | その他        |
| 0人<br>(0%)  | 0人<br>(0%) | 0人<br>(0%)        | 0人<br>(0%) |
| （主な就職、業界等）<br>ファッションテクニカル学科では、1年修了後、服飾関係企業デザイナーで2名が就職している。  |            |                   |            |
| （就職指導内容）<br>学校に送付された求人票に基づき、就職先を決定している。ハローワークに訪問し、求人情報を把握している。社労士の方から説明を受ける機会を作っている。求人票から就職条件を確認し、訪問、面接、試験等で内定をいただき、就職している。 |            |                   |            |
| （主な学修成果（資格・検定等））<br>ファッションテクニカル学科は、パターンメイキング検定、ファッションビジネス検定、ファッション販売検定等を取得している。   |            |                   |            |
| （備考）（任意記載事項）<br>在籍者2名は、1学年を修了し、専門職として正規就職をしている。   |            |                   |            |

|          |                |     |
|----------|----------------|-----|
| 中途退学の現状  |                |     |
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |

|   |     |     |
|---|-----|-----|
| 2 人   | 0 人 | 0 % |
| (中途退学の主な理由)<br>・該当なし。   |     |     |
| (中退防止・中退者支援のための取組)<br>・個別懇談の機会を多くつくり、適応指導を行っている。欠席が多い学生への面接、成績不振の学生に対する指導も行い、追試験への対応指導も行っている。 |     |     |

〈医療事務学科〉

| 分野       |    | 課程名                       | 学科名         | 専門士       | 高度専門士     |      |    |
|----------|----|---------------------------|-------------|-----------|-----------|------|----|
| 『商業実務』   |    | 商業実務専門                    | 医療事務学科      | ○         |           |      |    |
| 修業<br>年限 | 昼夜 | 全課程の修了に必要な総<br>授業時数又は総単位数 | 開設している授業の種類 |           |           |      |    |
|          |    |                           | 講義          | 演習        | 実習        | 実験   | 実技 |
| 2年       | 昼  | 1,750<br>単位時間             | 690<br>時間   | 420<br>時間 | 640<br>時間 | 時間   | 時間 |
|          |    |                           | 1,750 単位時間  |           |           |      |    |
| 生徒総定員数   |    | 生徒実員                      | うち留学生数      | 専任教員数     | 兼任教員数     | 総教員数 |    |
| 80 人     |    | 29 人                      | 0 人         | 2 人       | 14 人      | 16 人 |    |

|  |
|--|
| カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）   |
| （概要）<br>学則に基づき、各科目の時間数を決定し、授業方法及び内容については、各担当教員に連絡・相談を行い、年間の授業計画を作成している。  |
| 成績評価の基準・方法   |
| （概要）<br>学習評価の基準は、AA（100～90点）、A（89～80点）、B（79～70点）、C（69～60点）、D（60点未満）とし、Dは不合格としている。定期試験で60点未満の学生は、追試験を1回を行い、70点以上取ればC評価になる。        |
| 卒業・進級の認定基準   |
| （概要）<br>成績評価で、不合格科目が2科目以内の者は、進級認定委員会で進級を認定する。不合格科目をもつ者は、次年度再度試験を受け、60点以上ならば合格認定する。卒業認定は学則に示すすべての科目の単位修得と卒業認定試験合格、学費の納付等を要件としている。 |
| 学修支援等  |
| （概要）<br>学習不振者には、個別指導を行い、学習支援を行っている。経済面では入試方法による入学金免除制度、岩瀬めぐり奨学金制度、一人暮らしサポート制度、ひとり親家庭支援制度、同窓生優待制度、成績優秀者免除制度などを行っている。              |

|                             |      |                   |     |
|-----------------------------|------|-------------------|-----|
| 卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載） |      |                   |     |
| 卒業生数                        | 進学者数 | 就職者数<br>(自営業を含む。) | その他 |

|   |            |              |            |
|---|------------|--------------|------------|
| 8人<br>(100%)  | 0人<br>(0%) | 8人<br>(100%) | 0人<br>(0%) |
| (主な就職、業界等)<br>医療事務学科は、病院に3名、診療所に5名、就職している。  |            |              |            |
| (就職指導内容)<br>学校に送付された求人票に基づき、就職先を決定している。ハローワークに訪問し、求人情報を把握している。社労士の方から説明を受ける機会を作っている。求人票から就職条件を確認し、訪問、面接、試験等で内定をいただき、就職している。 |            |              |            |
| (主な学修成果(資格・検定等))<br>医療事務学科は、医療秘書技能検定、医科医療事務検定、診療報酬請求事務能力認定試験、介護職員初任者研修等を取得している。   |            |              |            |
| (備考)(任意記載事項)<br>特になし  |            |              |            |

|   |                |      |
|---|----------------|------|
| 中途退学の現状   |                |      |
| 年度当初在学者数  | 年度の途中における退学者の数 | 中退率  |
| 24人   | 1人             | 4.2% |
| (中途退学の主な理由)<br>・体調不良により1名が途中退学した。   |                |      |
| (中退防止・中退者支援のための取組)<br>・個別懇談の機会を多くつくり、適応指導を行っている。欠席が多い学生への面接、成績不振の学生に対する指導も行い、追試験への対応指導も行っている。 |                |      |

〈歯科衛生士学科〉

| 分野       | 課程名    | 学科名                       | 専門士         | 高度専門士       |           |    |    |
|----------|--------|---------------------------|-------------|-------------|-----------|----|----|
| 「医療」     | 医療専門課程 | 歯科衛生士学科                   | ○           |             |           |    |    |
| 修業<br>年限 | 昼夜     | 全課程の修了に必要な総<br>授業時数又は総単位数 | 開設している授業の種類 |             |           |    |    |
|          |        |                           | 講義          | 演習          | 実習        | 実験 | 実技 |
| 3年       | 昼      | 3,120<br>単位時間             | 960<br>時間   | 1,260<br>時間 | 900<br>時間 | 時間 | 時間 |
|          |        |                           | 3,120 単位時間  |             |           |    |    |
| 生徒総定員数   | 生徒実員   | うち留学生数                    | 専任教員数       | 兼任教員数       | 総教員数      |    |    |
| 105人     | 104人   | 0人                        | 6人          | 47人         | 53人       |    |    |

|   |
|---|
| カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)  |
| (概要)<br>学則に基づき、各科目の時間数を決定し、授業方法及び内容については、各担当教員に連絡・相談を行い、年間の授業計画を作成している。 |
| 成績評価の基準・方法  |

|   |
|---|
| <p>(概要)</p> <p>学習評価の基準は、AA (100～90点)、A (89～80点)、B (79～70点)、C (69～60点)、D (60点未満)とし、Dは不合格としている。定期試験で60点未満の学生は、追試験を1回行い、70点以上取ればC評価になる。</p>    |
| <p>卒業・進級の認定基準</p>   |
| <p>(概要)</p> <p>成績評価で、不合格科目が2科目以内の者は、進級認定委員会で進級を認定する。不合格科目をもつ者は、次年度再度試験を受け、60点以上ならば合格認定する。卒業認定は学則に示すすべての科目の単位修得と卒業認定試験合格、学費の納付等を要件としている。</p> |
| <p>学修支援等</p>  |
| <p>(概要)</p> <p>学習不振者には、個別指導を行い、学習支援を行っている。経済面では入試方法による入学金免除制度、岩瀬めぐり奨学金制度、一人暮らしサポート制度、ひとり親家庭支援制度、同窓生優待制度、成績優秀者免除制度などを行っている。</p>              |

| 卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)   |            |                   |            |
|--|------------|-------------------|------------|
| 卒業生数   | 進学者数       | 就職者数<br>(自営業を含む。) | その他        |
| 29人<br>(100%)  | 0人<br>(0%) | 29人<br>(100%)     | 0人<br>(0%) |
| <p>(主な就職、業界等)</p> <p>歯科衛生士学科卒業生は、歯科医院に29名就職している。</p>   |            |                   |            |
| <p>(就職指導内容)</p> <p>学校に送付された求人票に基づき、就職先を決定している。ハローワークに訪問し、求人情報を把握している。社労士の方から説明を受ける機会を作っている。求人票から就職条件を確認し、訪問、面接、試験等で内定をいただき、就職している。</p> |            |                   |            |
| <p>(主な学修成果 (資格・検定等))</p> <p>歯科衛生士学科は、介護福祉士実務者研修を取得し、歯科衛生士国家資格を全員取得している。</p>  |            |                   |            |
| <p>(備考) (任意記載事項)</p> <p>特になし</p>   |            |                   |            |

| 中途退学の現状  |                |      |
|--|----------------|------|
| 年度当初在学者数   | 年度の途中における退学者の数 | 中退率  |
| 101人   | 3人             | 3.0% |
| <p>(中途退学の主な理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>健康上の理由で1人、経済的な理由で1名、精神的な理由で1名が途中退学している。</li> </ul>                                       |                |      |
| <p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>個別懇談の機会を多くつくり、適応指導を行っている。欠席が多い学生への面接、成績不振の学生に対する指導も行い、追試験への対応指導も行っている。</li> </ul> |                |      |

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

| 学科名  | 入学金       | 授業料<br>(年間) | その他       | 備考 (任意記載事項) |
|--|-----------|-------------|-----------|-------------|
| 歯科衛生士学科  | 200,000 円 | 540,000 円   | 320,000 円 |             |
| 医療事務学科   | 150,000 円 | 582,000 円   | 263,000 円 |             |
| ファッションベ<br>シク学科  | 150,000 円 | 540,000 円   | 160,000 円 |             |
| ファッションテクニ<br>カル学科  | 0 円       | 540,000 円   | 160,000 円 |             |
| 修学支援 (任意記載事項)  |           |             |           |             |
| 入学金免除制度利用者 51 人、ひとり暮らしサポート制度利用者 6 人、ひとり親家庭支援制度利用者 2 人、めぐり奨学金制度利用者 1 人、成績優秀者制度利用者 1 人である。 |           |             |           |             |

b) 学校評価

|   |                        |          |
|---|------------------------|----------|
| 自己評価結果の公表方法   |                        |          |
| 学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)  |                        |          |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・主な評価項目: 教育理念・目標、学校運営、教育活動、学修成果、学生支援、教育環境、学生の受け入れ募集、財務、法令等の遵守</li> <li>・評価委員の構成: 定数 5 名以上 (卒業生、地域住民、企業関係者、高等学校関係者)</li> <li>・評価結果の活用方法: 次年度の計画策定等に生かしていく。</li> </ul> |                        |          |
| 学校関係者評価の委員  |                        |          |
| 所属  | 任期                     | 種別       |
| 繊維総合卸株式会社取締役  | 2022. 4. 1～2025. 3. 31 | 企業代表     |
| 高等学校 教員   | 2022. 4. 1～2025. 3. 31 | 高等学校関係者  |
| 県歯科医師会副会長   | 2022. 4. 1～2025. 3. 31 | 歯科医師会代表者 |
| 社会人   | 2022. 4. 1～2025. 3. 31 | 卒業生代表    |
| 社会人   | 2022. 4. 1～2025. 3. 31 | 地域住民代表   |
| 学校関係者評価結果の公表方法  |                        |          |
| (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)<br>URL : <a href="http://www.sakura-g.ac.jp">http://www.sakura-g.ac.jp</a>  |                        |          |
| 第三者による学校評価 (任意記載事項)   |                        |          |
| 特になし  |                        |          |

c) 当該学校に係る情報

|  |
|--|
| (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)<br><a href="http://jikei.sakura-g.ac.jp">http://jikei.sakura-g.ac.jp</a> |
|--|